

## 第 13 回都道府県議会議員研究交流大会開催概要(案)

- 開催日時** 平成 25 年 11 月 12 日(火) 13 時 30 分～17 時 50 分  
(交流会 18 時～19 時)
- 主 催** 全国都道府県議会議長会
- 後 援** 総務省(予定)
- 会 場** 都市センターホテル 3 階「コスモスホール」をメイン会場として  
実施 [所在地：東京都千代田区平河町 2 4 1]
- 参加対象者** 都道府県議会議員(各都道府県 5～10 名程度)  
ほかに都道府県議会事務局職員
- 開催趣旨** 都道府県議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等についての  
情報や意見の交換を行うとともに、大会参加を通じて議会間の  
一層の連携を深め、もって地方分権の時代に即応した議会機能の  
充実と活力に満ちた地域づくりに資することを目的とする。
- 統一テーマ** 戦後の地方自治制度改革の中で、総じて地方議会の法的権限は拡大し、  
自主的な運営も可能となってきているが、都道府県議会の  
特性に配慮した議論はあまり行われていないのが現実である。  
そこで、改めて広域自治体である都道府県の議会のあり方について、  
さまざまな観点から検討する。
- 大会構成**
1. 主催者あいさつ 13:30～13:35
  2. 講 演 13:40～15:10(質疑応答は 14:50～15:10)  
「広域自治体としての都道府県議会の役割」(仮題)  
<講師> 増 田 寛 也 野村総合研究所顧問
  3. 分 科 会 15:30～17:50  
テーマ別に 5 つの分科会において、コーディネイターから基本的な説明を  
行った後、パネリストの議員から自県の事例等を発表し、参加者と意見交換  
を行う。  
各分科会：コーディネイター 1 名、パネリスト(発表者) 2 名程度

## 分科会テーマ

### 1．議会運営の改革

議会改革への各議会の取組を踏まえ、住民意思をより効果的に反映させるための議会運営の方向について検討する。

### 2．政策立案の強化に向けた改革(政策立案機能の強化)

議会及び議員の政策立案のための手段としては、議会における質疑・質問や修正案の提案などさまざまな方法が考えられるが、政策条例の提案も有効な方法である。

そこで、条例を含めた政策立案の方法について、具体的事例を基に検討する。

### 3．行政チェック機能強化に向けた改革（監視機能の強化）

会期の見直しや予算審査の充実などの具体的な取組を踏まえ、行政チェック機能強化の方法について検討する。

### 4．住民との関係強化のための改革（住民代表機能の強化）

住民との距離が近い市町村議会と異なり、都道府県議会及び議員の活動は住民から「顔が見えない」という声強い。

そこで、住民との関係強化に向けた具体的取組を踏まえ、住民代表機能強化の方法について検討する。

### 5．広域自治体としての都道府県議会の改革（道州制、政令指定都市等との関係における都道府県議会の役割）

地方制度調査会においては都道府県の役割として、災害に対する広域調整機能や市町村への補完機能が提唱されているが、都道府県は今後どのような機能を果たすべきか、さらに都道府県議会としての役割をどのように考えるか検討する。

## 交流会

18：00～19：00

場所：都市センターホテル内

〔希望者による会費制の立食懇談会〕